



旭が丘小学校だより

令和4年5月20日 第6号

文責 校長

<朝顔のふたば 開きました！>

一年生が大事に育ててきた朝顔が目を出しました。立派な双葉となった様子を見て、とても喜んでいました。心配しながらも自分で育ててきた朝顔です。喜びも大きかったと思います。

これからつるの状況を見ながら、這わせ枝を取り付け、花が咲くまで観察を続けていきます。粘り強く大事にお世話をしていく心を育てたいと思います。1年生の皆さん、水やり頑張り！



○ 子どもの指導 ○

子どもたちは日々多くの関わりから学び成長します。保護者の皆様、我々職員、そして近所や地域の方々、また今日はネットの繋がりから、さらにはバーチャルな環境からと、多様な環境から多くのことを学んでいます。子どもたちにとって学ぶ環境が広く、多様にあることは素晴らしいことです。しかし、気を付けたいことがあります。

1つ目は、学ぶ内容が子ども任せになってしまう状況です。特にネット環境（SNS等）の情報は嘘も多く、判断できない子どもがトラブルに巻き込まれたり、自由に活用させてしまう環境があったりします。怖いですね。またそこには魅力的な世界がたくさん溢れていますから、ついついわがままで自分本位の活動が優先してしまうことがあります。またバーチャルの世界については、現実世界との区別がつかなくなってしまう怖さがあります。命の重さや大切さに関する理解が不足してしまうこともあります。ネット（SNS）やバーチャルな環境を、子ども任せにせず我々大人の目を絶やさないようにしたいものです。

2つ目は、子どもの耐性（たえうる力）です。学びに必要な要素の1つとして、少々きついことや嫌なことも受け入れ逃げずに続けることは大事です。学校でも実現可能な目標を設定し、多少の負荷をかけながら育ちを支援しています。しかし、ネット（SNS）やバーチャルな環境の楽しさばかりが先行して、その他の学びの活動に集中できない、我慢できない弊害をもたらす事案も少なくありません。うまくいかないこともあると思いますが、アナログだからわかる事、直接かかわることで理解できる心や思いが人にはあります。そのためにも必要な耐性を今後も育てて生きたいと思っています。ご家庭でもご指導いただければ幸いです。



<交通安全教室>

5月18日（水）に、交通安全教室がありました。交通指導員の方をお呼びして、路上での注意や、自転車の乗り方についてお話いただきました。少し暑かったですが、真剣に話を聞いていました。

子どもたち

がたくさん見られました。最近、旭が丘小学校周辺でも子どもと車との接触が心配されます。特に、登下校時にスピードを上げたまま子どものそば

ツバメの成長

今旭が丘小では合計3か所でツバメが卵を温めています。1シーズンに3つの巣で孵化を目指している状況はこれまでありませんでした。きっと安心して育てているのだと思います。



を駆け抜ける車が多いです。警察にも指導をお願いしています。